



進路資料室だよ

令和元年
5月27日

中間試験、『荒城の月』幻想』の集団演舞，合唱コンクールと何かと行事が続きますが，生徒諸君は日々の学習に励んでいるでしょうか。そして自分の進路についてしっかり考えているでしょうか。

さて「進路資料室だよ」では，毎年進路資料室と進路学習室について紹介しています。受験生である3年生はもちろんですが，1年生，2年生も積極的に活用してください。

1 進路資料室とは

進路資料室は職員棟の1階にあります。進路に関わるさまざまな資料があります。大学や専門学校などから送られてくる入学案内や募集要項，「赤本」などの参考書，先輩方が残してくれた小論文や面接試験などの「受験の記録」などです。また大学や専門学校，企業などから1年間に500名ほどのお客様がお見えになります。いろいろな情報が集まりますので，まだ来たことがないという諸君，とくに3年生は自分の進路を考えるためにも，ぜひ利用して下さい。



閲覧用の机と資料



大学案内や募集要項の資料棚



「受験の記録」

2 進路資料室に今年の「赤本」が届きはじめました

進路資料室は別名「赤本部屋」とも呼ばれているようです。年度の半ばを過ぎると赤本を借りに来る生徒が激増します。赤本は教学社が発行している大学・学部別の大学入試過去問題集で，大学入試シリーズの通称です。昔から多くの受験生に利用されてきました。1年生や2年生にはあまり馴染みがないかも知れませんが，自分が目標とする学校の赤本を手にとってみましょう。



最新版（2020）のセンター試験過去問



赤本の棚（右上に今年度版が入ります）

受験勉強では，受験する学校が過去にどのような問題を出していたのかを研究することがとても重要です。自分で購入するのが基本ですが，保護者の皆様からいただいている進路指導費を使い，主な

大学・学部とセンター試験の過去問などを購入しています。また受験が終了した先輩方が寄贈してくれたものもたくさんあります。最新版である「2020年版」が届きはじめました。見てみたい，借りたいと思う人は進路資料室に来てください。「一人2冊まで。3日以内に返却」がルールです。

3 進路学習室を利用しましょう

「進路学習室」（職員棟1階の西端，残留学習に利用している教室）は，平日18:20まで開放している自習室です。本校では，約10年分の赤本を保存していますが，今年度は「2010年版」と「2011年版」を学習室に配架しました。センター試験の赤本のうち，新しい2年分は進路資料室にありますが，古いものは進路学習室に置いてあります。古い問題でも挑戦する価値はありますので，赤本の貸し出しを希望するものは備え付けてある「貸出簿」に必要事項を記入してから，利用してください。



本校で保存している最も古い赤本は，「2009年版」です。今年度中に廃棄する予定ですが，希望する生徒は持ち帰ってよいことにしてあります。持ち帰ったからには「しっかり勉強しましょう」。



「貸出用」の赤本



持ち帰ってよい赤本



昨年度以前のセンター試験の赤本

番外編 「ポートフォリオ」に記録しよう



「ポートフォリオ」とは「作品集」などのことですが，ここでは「e-Portfolio」のことです。1年生は情報の授業で説明があったと思いますが，本校生全員がログインすることができます。

現2年生から「大学入学共通テスト」が導入され，大学入試が大きく変わります。本校では昨年度から「課題研究」を実施していますが，諸君にはこれに限らず，さまざまな活動で主体的に活躍してもらいたいと思います。

さて「eポートフォリオ」は，探究活動や課外活動，資格・検定等の実績をWeb上に蓄積する「学びのデータ」です。蓄積されたデータは，先生方の指導に活用されるほか，諸君が大学入学試験に出願するときに，大学に送信して評価の対象となるものです。

家庭学習の合間にベネッセの「マナビジョン」からログインし，日々の記録やテストの振り返り，探究活動の記録などのデータを蓄積しましょう。

（参考）ベネッセ「マナビジョン」 <https://manabi.benesse.ne.jp/>